



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 エレマテック株式会社

コード番号 2715 URL <http://www.ematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 櫻井 恵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員 (氏名) 磯上 篤生

TEL 03-3454-3526

四半期報告書提出予定日 平成24年2月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	88,610	6.2	3,415	4.9	3,316	15.4	1,944	4.2
23年3月期第3四半期	83,455	32.4	3,257	86.0	2,872	71.6	1,866	83.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,369百万円 (30.5%) 23年3月期第3四半期 1,049百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	94.98	—
23年3月期第3四半期	91.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	62,747	28,361	44.9	1,375.85
23年3月期	56,091	27,826	49.2	1,349.03

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 28,168百万円 23年3月期 27,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	25.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,000	5.8	4,350	5.7	4,250	12.3	2,650	8.1	129.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	21,152,473 株	23年3月期	21,152,473 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	678,858 株	23年3月期	678,658 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	20,473,652 株	23年3月期3Q	20,479,502 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の影響により急激に落ち込んだ生産活動が、サプライチェーンの早期復旧に伴い持ち直しを見せました。しかし、欧州諸国の債務危機問題や円高の進行、そしてタイの洪水被害の影響も加わったことから、景気回復のペースは減速しました。

エレクトロニクス業界におきましては、期前半は、節電を意識した省エネ型家電製品への買い替えや地上デジタル放送への移行に伴う薄型テレビの駆け込み需要があったものの、期後半は、それらの需要を喚起する後押しもなく家電製品の販売は低調に推移しました。また、半導体や電子部品等の生産は期を通して低調に推移しました。一方、携帯電話はスマートフォンの販売が好調で、パソコンの販売も高機能モデルへの買い替え等により比較的堅調でした。なお、タイの洪水被害においては、デジタル製品の生産が停滞するなど、エレクトロニクスメーカー各社は多大なる影響を受けました。

このような状況の中、当社グループは、スマートフォンなど、携帯電話関連及びアミューズメント関連の部材に注力した販売活動に努めたほか、タイの洪水被害を受けた取引先に対しては、当社グループの営業拠点網を活かして、生産移管に伴う納入地変更や部材の代替供給等の対応を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比6.2%増の886億10百万円となりました。

利益面につきましては、売上高の増加に伴う売上総利益の増加や販売費及び一般管理費の抑制により、営業利益は、前年同期比4.9%増の34億15百万円となりました。

経常利益は、前年同期に比べ為替差損が減少したことから、前年同期比15.4%増の33億16百万円となりましたが、税金等調整前四半期純利益は、特別損失を計上したことから、前年同期比10.6%増の31億27百万円に、四半期純利益は、前年同期比4.2%増の19億44百万円となりました。

当社グループの報告セグメントを基とした、当第3四半期連結累計期間における地域別販売状況（セグメント間取引の相殺消去前）の概要は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高は、「電気材料」の販売が増加したことから、前年同期比2.6%増の722億38百万円となりました。営業利益は、前年同期比18.7%増の21億52百万円となりました。

(中国)

売上高は、「電気材料」の販売が増加したことから、前年同期比29.6%増の312億78百万円となりました。営業利益は、前年同期比5.4%減の9億47百万円となりました。

(その他アジア)

売上高は、「機構部品」の販売が減少したことから、前年同期比3.6%減の90億94百万円となりました。営業利益は、前年同期比81.9%減の26百万円となりました。

(欧米)

売上高は、「機構部品」の販売が減少したことから、前年同期比9.0%減の15億77百万円となりました。営業利益は、前年同期比87.0%減の8百万円となりました。

また、当社グループの当第3四半期連結累計期間における商品区分別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

(電気材料)

携帯電話及びアミューズメント用等のディスプレイ部品・材料の販売が増加した結果、売上高は前年同期比13.2%増の482億75百万円となりました。

(電子部品)

パソコン用等の電気部品の販売が減少した結果、売上高は前年同期比2.0%減の200億48百万円となりました。

(機構部品)

液晶テレビ用等の機構部品の販売が減少した結果、売上高は前年同期比6.4%減の130億82百万円となりました。

(その他)

携帯電話用等の関連部材の販売が増加した結果、売上高は前年同期比12.5%増の72億3百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比11.9%増の627億47百万円となりました。

流動資産は、「受取手形及び売掛金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比15.2%増の571億64百万円となりました。

固定資産は、「投資有価証券」が減少したこと等により、前連結会計年度末比13.7%減の55億82百万円となりました。

流動負債は、「支払手形及び買掛金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比22.3%増の341億9百万円となりました。

固定負債は、「負ののれん」が減少したこと等により、前連結会計年度末比27.4%減の2億76百万円となりました。

純資産は、「為替換算調整勘定」が減少したものの、「利益剰余金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比1.9%増の283億61百万円となり、自己資本比率は、44.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末は、前連結会計年度末と比べ、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）が26億5百万円増加し、115億82百万円となりました。

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、38億18百万円となりました。主な内訳としては、税金等調整前四半期純利益が31億27百万円、仕入債務の増加による資金獲得が68億87百万円、売上債権の増加による資金流出が57億96百万円、法人税等の支払による資金流出が13億31百万円であります。

投資活動によって得られたキャッシュ・フローは、4億12百万円となりました。主な内訳としては、投資有価証券の売却及び償還による資金獲得が6億20百万円、有形固定資産の取得による資金流出が1億91百万円であります。

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、12億22百万円となりました。主な内訳としては、短期借入金の減少による資金流出が3億96百万円、配当金の支払による資金流出が8億11百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内の景気は、東日本大震災からの復興需要などにけん引され、緩やかな回復をたどるものの、海外経済の減速や円高の影響により輸出の低迷が継続し、生産の海外シフトに伴い国内の設備投資も伸び悩むなど、不透明な状況が続くものと思われま

す。海外においては、欧州諸国における緊縮財政の影響等により域内需要の低迷が見込まれます。一方、新興国においては、中国を中心に一定の経済成長が見込まれ、エレクトロニクス製品の需要を下支えするものと思われま

す。このような状況の中、当社グループは引き続き海外売上高の伸長に注力し、中国等の成長が見込めるアジア地域での販売を強化し、収益機会を広げてまいります。

以上を踏まえ、連結業績予想（平成23年10月31日発表）の修正は、行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,977	11,582
受取手形及び売掛金	34,005	39,252
たな卸資産	5,177	5,111
未収消費税等	857	703
繰延税金資産	254	236
その他	427	466
貸倒引当金	△73	△188
流動資産合計	49,626	57,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,263	2,361
減価償却累計額	△1,524	△1,532
建物及び構築物（純額）	738	829
機械装置及び運搬具	671	653
減価償却累計額	△323	△358
機械装置及び運搬具（純額）	347	295
土地	1,663	1,663
その他	648	572
減価償却累計額	△458	△428
その他（純額）	190	144
有形固定資産合計	2,939	2,932
無形固定資産		
ソフトウェア	149	119
その他	71	68
無形固定資産合計	220	188
投資その他の資産		
投資有価証券	1,452	733
長期貸付金	118	98
繰延税金資産	148	149
保険積立金	433	494
投資不動産	421	414
その他	803	595
貸倒引当金	△73	△23
投資その他の資産合計	3,304	2,462
固定資産合計	6,465	5,582
資産合計	56,091	62,747

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,472	30,879
短期借入金	1,812	1,373
未払法人税等	674	480
賞与引当金	199	277
役員賞与引当金	—	45
事業損失引当金	—	107
その他	724	945
流動負債合計	27,883	34,109
固定負債		
繰延税金負債	2	2
退職給付引当金	52	60
負ののれん	208	100
その他	117	113
固定負債合計	381	276
負債合計	28,264	34,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	24,358	25,483
自己株式	△693	△693
株主資本合計	29,142	30,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10	△20
為替換算調整勘定	△1,511	△2,078
その他の包括利益累計額合計	△1,522	△2,099
少数株主持分	206	193
純資産合計	27,826	28,361
負債純資産合計	56,091	62,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	83,455	88,610
売上原価	74,393	79,183
売上総利益	9,061	9,426
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,154	2,274
役員報酬	187	173
運賃及び荷造費	805	730
法定福利費	267	305
旅費及び交通費	329	366
減価償却費	155	132
賞与引当金繰入額	256	270
役員賞与引当金繰入額	75	45
退職給付費用	172	176
貸倒引当金繰入額	36	80
その他	1,365	1,456
販売費及び一般管理費合計	5,804	6,011
営業利益	3,257	3,415
営業外収益		
受取利息	9	52
受取配当金	12	12
負ののれん償却額	108	108
持分法による投資利益	10	—
賃貸収入	84	77
その他	41	11
営業外収益合計	266	263
営業外費用		
支払利息	7	51
持分法による投資損失	—	29
賃貸費用	19	16
為替差損	598	256
その他	25	8
営業外費用合計	650	362
経常利益	2,872	3,316
特別損失		
投資有価証券評価損	—	31
事業損失引当金繰入額	—	107
出資金売却損	—	46
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22	—
子会社清算損	22	3
特別損失合計	45	188
税金等調整前四半期純利益	2,827	3,127
法人税等	941	1,177
少数株主損益調整前四半期純利益	1,885	1,949
少数株主利益	18	5
四半期純利益	1,866	1,944

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,885	1,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△92	△9
為替換算調整勘定	△724	△565
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	△5
その他の包括利益合計	△836	△580
四半期包括利益	1,049	1,369
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,046	1,368
少数株主に係る四半期包括利益	2	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,827	3,127
減価償却費	218	182
子会社清算損益(△は益)	22	3
負ののれん償却額	△108	△108
出資金売却損	—	46
投資有価証券評価損益(△は益)	—	31
持分法による投資損益(△は益)	△10	29
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△13	64
受取利息及び受取配当金	△21	△65
事業損失引当金の増減額(△は減少)	—	107
売上債権の増減額(△は増加)	△5,877	△5,796
たな卸資産の増減額(△は増加)	△967	△65
仕入債務の増減額(△は減少)	6,948	6,887
未収消費税等の増減額(△は増加)	1	153
その他	254	523
小計	3,273	5,122
利息及び配当金の受取額	19	80
利息の支払額	△4	△53
法人税等の支払額	△1,223	△1,331
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,065	3,818
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△72	△191
出資金の払込による支出	△66	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	620
その他	△817	△17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△956	412
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	723	△396
配当金の支払額	△713	△811
その他	△112	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△103	△1,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	△506	△402
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	499	2,605
現金及び現金同等物の期首残高	9,393	8,977
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,892	11,582

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

	日本 (百万円)	中国 (百万円)	その他 アジア (百万円)	欧米 (百万円)	計 (百万円)	調整額 (注1) (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	53,128	21,280	7,486	1,560	83,455	—	83,455
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	17,247	2,853	1,946	172	22,220	(22,220)	—
計	70,376	24,133	9,432	1,733	105,675	(22,220)	83,455
セグメント利益	1,813	1,001	147	65	3,026	230	3,257

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国又は地域は、次のとおりであります。

(1) 中国……………中国(香港を含む)

(2) その他アジア…台湾、韓国、東南アジア

(3) 欧米……………USA、チェコ、ポーランド

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

	日本 (百万円)	中国 (百万円)	その他 アジア (百万円)	欧米 (百万円)	計 (百万円)	調整額 (注1) (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	53,848	25,836	7,636	1,288	88,610	—	88,610
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	18,389	5,441	1,458	288	25,578	(25,578)	—
計	72,238	31,278	9,094	1,577	114,188	(25,578)	88,610
セグメント利益	2,152	947	26	8	3,134	280	3,415

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国又は地域は、次のとおりであります。

(1) 中国……………中国(香港を含む)

(2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア

(3) 欧米……………USA、チェコ、ポーランド

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	23,122	7,572	1,603	32,298
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	83,455
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	27.7	9.1	1.9	38.7

（注）国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

① 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国又は地域……………中国（香港を含む）

その他アジア：台湾、韓国、東南アジア

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	28,347	7,596	1,411	37,355
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	88,610
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	32.0	8.6	1.6	42.2

（注）国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

① 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国又は地域……………中国（香港を含む）

その他アジア：台湾、韓国、東南アジア、南アジア